

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する
日中韓三国特別保健大臣会合共同声明（2020 年 5 月 15 日）（仮訳）

我々、中華人民共和国、日本国、大韓民国の保健大臣は、2020 年 5 月 15 日に、特別テレビ会議を通じて、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックへの備え、予防、検出及び対応の強化について議論した。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる我々の国民の福祉、生活及び安全に対する前例のない深刻な課題と我々の国々及び世界全体の社会経済発展への悪影響を深く懸念している。

パンデミックによる生命の損失及び苦悩に深い哀悼とお見舞いの意を表明する。

人々の生命を救うためにパンデミックと闘い、全身全霊で取り組んでいる全ての医療専門家、医療従事者、その他の最前線の人々への謝意と支援を強調する。

新型コロナウイルス感染症の予防及び制御における人々の参画の重要性を認識する。

ウイルスの拡散を抑え、新型コロナウイルス感染症の社会経済的影響に対処するために、果敢に、革新的かつ集団的に対応するよう、国際連合事務総長が全ての国に呼びかけていることを支持する。

ASEAN+3 の首脳が 2020 年 4 月 14 日に実施された特別首脳会議の声明において表明した新型コロナウイルス感染症の共通の脅威に対して共同戦線を張るというコミットメントを歓迎する。

新型コロナウイルス感染症の初期の流行時からの同感染症への 3 カ国による取組に留意する。

パンデミックが我々の社会及び経済に与える悪影響に対処しながら、パンデミックの拡散を制御し抑制するために、3カ国間の連帯を強化し、協力及び相互支援を強化するという我々の共通のコミットメントを再確認する。

この目的のため、我々はここに次のことを決意する。

1. 最前線の医療従事者の保護や、診断機器・治療機器・治療薬・ワクチンをはじめとする医療物資の提供を含め、このパンデミックに対処する国際的な取組を調整するための世界保健機関（WHO）、特にWHO 西太平洋地域事務局（WPRO）の任務を支持し、その任務を強化することにコミットする。我々は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックに対する世界的な対応と持続可能な解決策を要求する。我々は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックへの対応には、世界規模の連帯と世界的な緊急の取組が必要であることを認識する。我々は、全ての国とドナーに、関連する全ての世界的な健康の安全保障のメカニズムに貢献することを奨励する。
2. 診断薬、治療薬、ワクチン及び技術ガイドラインを含む、新型コロナウイルス感染症の予防、検出、制御、対応手段、最新の疫学サーベイランス、リスク評価結果、疫学的・臨床的・ウイルス学的・実験的な特徴、治療経験に関する、情報、データ及び専門知識の自由で、公開された、透明性のある、適時の共有を促進することに同意する。
3. 公衆衛生上の緊急事態に関する3カ国の準備、サーベイランス、予防、検出、対応機能を強化するために、各国の技術的な専門機関間の更なる交流と協力を促進することにコミットする。我々は、新型コロナウイルス感染症の予防と制御のための情報と経験の共有の重要性を認める。